

農業共済新聞購読のお申込みについて

農業共済新聞は農業専門誌として、「農家に学び、農家に返す」を創刊以来の編集方針として発行しています。NOSAI事業の説明やNOSAI団体の動きはもとより、農政、営農技術や資材活用、暮らし、農産物流通など幅広い分野を網羅した紙面を通じて、農家の営農と暮らしに役立つ情報を提供しています！

無料購読キャンペーン

新たに年間購読のお申込みをいただいた方に限り、2か月間無料で購読いただけます！※無料購読期間を終えた後は1年間の有料購読となります。



購読希望の方は、NOSAI 東京 042-381-7111 までご連絡ください。

農業共済新聞購読希望とお伝えください！(担当者:保坂、小山)

農業共済事業の未実施品目に対する意向調査について

NOSAI 東京では実施している農業共済事業以外の品目について、農業者の皆様から広く要望を受け付けております。未実施品目について当組合で実施が必要か常時検討を進めておりますので、農業者の皆様のご自由なご意見をお聞かせください。詳しくは当組合ホームページのお問い合わせページをご覧ください。

【NOSAI 東京ホームページ <https://nosai-tokyo.jp/>】



NOSAI 東京

広報 No.34 令和7年7月発行

※本誌の無断転載を禁じます

発行：NOSAI 東京（東京都農業共済組合）

〒184-0004 東京都小金井市本町6-9-35 TEL.042-381-7111

●ホームページ <https://www.nosai-tokyo.jp/>

●メールアドレス info@nosai-tokyo.jp



広報 NOSAI 東京

NO. 34 東京都農業共済組合 広報誌

CONTENTS

- ・令和6年度 第1回臨時総代会
- ・農業共済功績者表彰 受賞者の紹介
- ・東京都農業共済組合 第8期役員・総代の紹介
- ・収入保険 加入者の声
- ・果樹共済損害防止事業について



【令和6年度第1回臨時総代会】

令和7年3月7日、令和6年度第1回臨時総代会を小金井市の「小金井 宮地楽器ホール」にて開催いたしました。総代30名（書面出席含む）にご出席いただき、議長は練馬区の加藤和雄総代にお務めいただきました。令和7年度事業計画や役員の選任など提出された9つの議案は、慎重な審議を経て賛成多数により原案通り可決されました。



議長 加藤和雄総代（練馬区）



提出議案

- ・第1号議案 令和7年度事業計画、業務収支予算書、事務費賦課額及び徴収方法について
- ・第2号議案 令和7年度役員報酬額について
- ・第3号議案 令和7年度借入金最高限度額について
- ・第4号議案 令和7年度余裕金預入先金融機関の指定について
- ・第5号議案 役員の選任について
- ・第6号議案 事業規程の一部改正について（任意共済及び事業規程附属書）
- ・第7号議案 危険段階別共済掛金率の設定について（果樹共済）
- ・第8号議案 損害評価会委員の選任について
- ・第9号議案 農業共済事業のニーズ調査について

【農業共済功績者表彰】

令和7年3月7日に開催した令和6年度第1回臨時総代会において、墨田区の平野博氏、昭島市の大久保光行氏に農業共済功績者表彰を授与いたしました。

平野氏は、平成28年度に監事に就任し、中小企業診断士の視点を活かし、本組合の厳しい財務状況改善にご尽力いただきました。また、令和4年度からは、代表監事として、予算及び事業の適正な執行管理に努めていただきました。

大久保氏には、平成17年度から損害評価会委員として家畜共済事業の適正な共済金の支払に貢献いただきました。また、平成23年度から令和元年度までは、嘱託獣医師職員として家畜共済業の推進、損害評価の他、家畜損害防止事業にご尽力いただき、家畜共済の事故低減に努めていただきました。



(写真左から) 平野博氏 澤井保人組合長 大久保光行氏

【東京都農業共済組合 第8期 役員の紹介】

任期満了に伴い、令和7年3月7日の令和6年度第1回臨時総代会で理事7名、監事2名が新たに選任されました。また、3月19日の互選会議により組合長理事、副組合長理事、専務理事、代表監事が互選されました。

新任の役員

組合長理事（再任）
澤井 保人

任期満了に伴う役員改選により前期に引き続き、組合長理事の大任を仰せつかることとなりました。
引き続き農業者の皆様が安心して農業経営ができますよう、適正な事業の実施、効率的で安定的な組織運営に努めて参りますので、よろしくお願い申し上げます。

理事（新任）
金田 可奈利代表監事（新任）
嶋田 伊佐央監事（新任）
齊藤 彦明

再任の役員

副組合長理事（再任）
嶋崎 敏明専務理事（再任）
吉村 聡志理事（再任）
石井 淳一理事（再任）
小野 久枝理事（再任）
三神 仁

【総代の改選について】

前総代の任期満了による改選により、新たに総代となる32名が決定しました。新総代の任期は令和7年4月1日から3年間です。

大平 佳史(世田谷区)	森 安一(世田谷区)	加藤 和雄(練馬区)	本橋 誠司(練馬区)
小金井 敏行(足立区)	清水 慶治郎(葛飾区)	増田 好宏(青梅市)	宮川 修典(羽村市)
白井 順央(瑞穂町)	山崎 健(あきる野市)	栗原 剛(あきる野市)	野島 為義(八王子市)
菱山 史郎(八王子市)	中西 真一(八王子市)	嶋野 幸男(町田市)	田中 溪(町田市)
馬場 雅一(日野市)	清水 雄一(日野市)	斉藤 由美子(調布市)	市川 勉(府中市)
高橋 祥友(昭島市)	山川 清隆(立川市)	佐藤 英明(国立市)	江藤 保久(東村山市)
小山 斉三(東村山市)	貫井 正彦(西東京市)	大堀 耕平(小金井市)	吉沢 美智男(小平市)
根岸 稔(三鷹市)	笠間 隆夫(大島町)	内藤 八重子(新島村)	前田 洋一(三宅村)

※敬称は省略させていただきます。あらかじめご了承のほどをお願いします。



農業経営収入保険に加入された 方々の声をご紹介します！

○仕事のモチベーションとして

小平市 小山 淳さん「green house KOYAMA」（花苗 等）



小平市で花だん苗を中心に夏野菜の苗やハーブなど約30種類の苗をこだわりと愛情を持って生産しています。東京で育てた苗で土を身近に感じてもらい、花や緑のある暮らしを楽しんでもらえたら嬉しいです。

収入保険に加入したきっかけ

自然災害への備えとしては、園芸施設共済のみ加入していました。しかし、令和元年5月にビニールハウスが雹の被害に遭った際に、大きい粒の雹が花にも被害をもたらす可能性を考えて収入保険に加入することに決めました。

収入保険には国の補助があり、負担が少ないことも魅力的に感じました。また、収入保険を使わずに済む売り上げを目標として必ず超えようという新たなモチベーションにしています。収入保険を使わずに「今年も無事1年終わったね」と言えるようにしたいです。今後も安全で品質の高い農産物を生産し、日々、農園のサービス向上に努めます。

○都市農地を残していくために

日野市 梅村 桂さん「Neighbor's Farm」（トマト 等）



日野市でこだわりのトマトをはじめ、旬の野菜、ブルーベリーを栽培しています。「お隣さんで採れた野菜」に近い距離感で畑と食卓が繋がることを目指しています。

収入保険に加入したきっかけ

2年前に法人化し、従業員を雇用している中で、売り上げが上下してしまうことは、不安材料でした。そんな時に農業の先輩から収入保険の話を聞き、絶対に加入した方が良いと考えました。収入保険は、作付け面積や売り上げの増加など法人の成長に合わせて補償金額も変動していくことにも魅力を感じました。

今後は都市農地を30年後まで残すことが目標です。農業を通じて街を魅力的にしたり、農業を普通の仕事としてやりたい人がやれるような仕事にしていきたいです。そのために、たくさんの野菜を作っていくなかで雇用や農業に関わる人を増やし、地域に価値を還元していきたいです。

○新たなチャレンジのために

江戸川区 中代 正啓さん「中代農園」（枝豆 トマト 等）



江戸川区で枝豆を中心にトマトやきゅうり、なすを栽培しています。

また幻の大根と呼ばれ、あまり市場では出回らない伝統野菜の「亀戸大根」も栽培しています。

収入保険に加入したきっかけ

以前、カメムシが発生してビニールハウス内の枝豆が全滅し、収入が減少したことがありました。その経験から収入を補填できるものがあれば良いなと思っていました。

そのようなときの対策として収入保険があることを知り、加入することを決めました。

収入保険はお守りのような存在で、加入しているからこそ新しいことにもチャレンジできると思います。

今は枝豆を中心にトマトやきゅうり、なすを栽培していますが、今後は更に多くの品目にも挑戦していき東京の野菜を多くの人に知ってもらいたいと考えています。

農業経営収入保険加入者の皆様へ

令和7年度より、収入保険制度の信頼性と透明性を確保するため、以下の内容について確認を強化する取組みを実施しますのでご協力のほどをお願いいたします。

1. 提出書類の確認

収入保険の契約時にご提出いただいた書類内容に不明な点がある場合には、本組合職員が加入者の皆様に、確認の連絡をいたします。農地情報一覧をご提出いただく場合がありますのでご協力お願いします。

2. 事故発生通知について

事故発生通知は、遅滞なく本組合までご連絡ください。通知が遅れた場合は、保険金等の支払が免責となり減額される可能性がありますのでご注意ください。

3. 営農計画変更通知について

営農計画の変更については、1か月以内に本組合までご連絡ください。ご連絡が遅れた場合は、保険金等の支払が免責となり減額される可能性がありますのでご注意ください。

収入保険入金催促メッセージ等配信サービスの導入について

令和7年8月口座振替結果より、SMSを利用した入金催促メッセージ配信サービス「EngagePlus」を導入することとなりました。保険料等の振替不能があった場合、SMS通知でお知らせいたしますのでご確認よろしくお願いいたします。

果樹共済の損害防止事業の紹介とアンケート調査結果について

ミヤコカブリダニ剤の導入助成事業

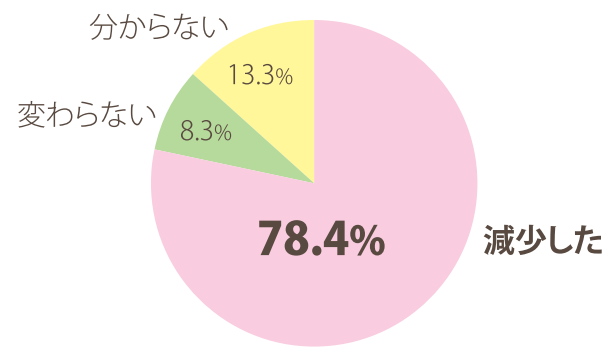
ミヤコカブリダニは、日本土着のカブリダニでナミハダニ、カンザワハダニやミカンハダニなど果樹に害をもたらす幅広い種類のハダニ類を捕食します。本組合の損害防止事業では、天敵製剤として販売されているミヤコカブリダニ剤の導入費用の一部を助成することにより、ハダニ類によるナシの事故低減を図っています。



ミヤコカブリダニ剤を導入している様子
(国立市 佐藤英明さん)

◎本組合では、R6年1月に、本事業を利用したことのある60名に、本事業についての満足度調査を実施しました!!!

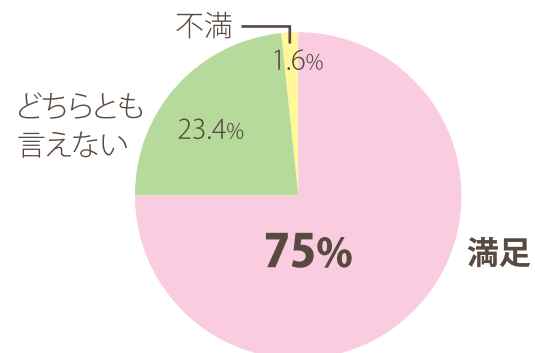
Q1. 導入後の被害について



回答した方の意見

- A. 導入したことにより農薬の散布回数を減らすことができ、エコ農産物の認証を得られました!
- A. ハダニの天敵製剤は、導入の有無で結果が大分違いました。

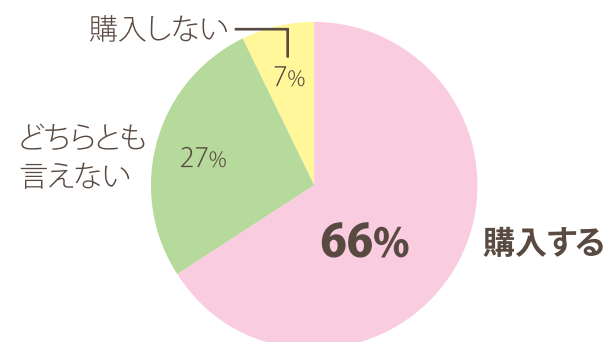
Q2. 事業の満足度について



回答した方の意見

- A. 農薬だけに頼らない防除を考えるようになりました。
- A. 損害防止事業の予算を確保していただきありがたい。
- A. 費用負担・気苦労が減りました。

Q3. 本事業が終了した場合、自費で購入するか



回答した方の意見

- A. ミヤコカブリダニ剤の助成量は十分ではないが、助成があるだけでありがたい。
- A. 損害防止事業が始まった当初より助成量が減った。
- A. 助成量を増やしてほしい。

アンケートにご協力いただきありがとうございました。アンケートの結果、利用者の約75%がミヤコカブリダニ剤の効果を実感し、本事業に満足していただいていることが分かりました。本事業を来年度以降も継続できるよう取り組んでまいります。

東京都の農業者紹介

「農業を、ハーブをもっと身近に」

青梅市 奥蘭 和子さん「lalafarmtable」(ハーブ等)



「野菜やハーブの本来の味が出せるように、自然に近い状態で栽培することがこだわりです」と話すのは、青梅市で「lalafarmtable」を経営する奥蘭和子さん。

研修生として2年間過ごしたのち、独立して「lalafarmtable」を開園した。西洋野菜やハーブをメインに体験農園や販売、講習会を行っている。

農園では、農薬を使用しない無農薬栽培を行っている。さらに、青梅市の自然に囲まれた土地をこの先ずっと残していきたいと自然に近い状態での栽培を目指している。「無農薬のため、病虫害や獣害が多く畑地を荒らされてしまうのが大きな課題」と奥蘭さんは話す。

ハーブは野菜に比べて利用方法が難しいと感じる人も多い。奥蘭さんは、ハーブのイメージを変え、もっと身近な存在として、多くの人に広げていきたいと考える。「ハーブは、味だけではなく色も香りも食感も時期によって異なります。そんな季節による違いの発見や驚きを楽しんでほしい」という思いから旬のハーブの摘み取り体験やハーブを使用した加工品と一緒に作れる講習会を始めた。

「現在は農地面積も小さいため、農地面積を増やして多くの方のハーブや野菜を食べる機会を増やしたいです。ハーブは旬が限られるので旬以外の時期でも楽しんでもらうため加工品づくりの講習会を広げていき、野菜も収穫してその場で調理できる場を計画しているので、農業やハーブをもっと身近な存在にできればと思います」と奥蘭さんは将来の展望を語る。

新人職員紹介



細貝 拓哉
(ほそがい たくや)

令和6年10月入職

趣味: サッカーの試合観戦をすること。

抱負: 農業者さんが安心して農業を営めるよう本組合の事業を分かりやすく丁寧にお話しするとともに、農業者さんの悩みに寄り添える職員になれるように日々精進していきます!



鈴木 那南
(すずき なみ)

令和7年4月入職

趣味: 推しのライブやイベントに行くことです。

抱負: 農業分野は全くの未経験ですが、農業者の方や職場の仲間から沢山学び、東京の農業者さんが安心して農業を営むことができるよう全力でサポートしていきます!!



小泉 奈央
(こいずみ なお)

令和7年4月入職

趣味: なにわ男子を応援すること。

抱負: 農業のことや共済のことをしっかり勉強し、農業者の皆様が安心できるような説明を心掛けます。よろしくお願いします!!!